

集中講義 中塚武 (プロジェクト代表：名古屋大学)

# 「古気候データは歴史研究にどう活用できるか ——文理協働の実現に向けて」

2021年3月6日(土) 10時15分～17時

## 〈プログラム〉

### 【第1講(基礎編)】10時15分～12時

講師：中塚武 モデレーター：諫早庸一(北海道大学)

- 1) 古気候復元の概略と年輪気候学のメリット・デメリット
- 2) 年輪データを使った古気候復元の基本的な方法と注意点

### 【第2講(実践編)】13時00分～14時30分

講師：中塚武 モデレーター：四日市康博(立教大学)

- 3) 古気候データベースのアクセスとダウンロードの方法
- 4) 古気候データと気象要素の間の「空間相関」の認定

### 【第3講(応用編)】14時45分～16時15分

講師：中塚武 モデレーター：宇野伸浩(広島修道大学)

- 5) 気候変動の時間スケール(周期性)への視点
- 6) 古文書記録と古気候データの相関——時間解像度の調整

### 【総合討論】16時30分～17時

講師：中塚武 司会：諫早庸一

## 参加方法 (参加無料)

以下のURL またはバーコードから参加登録をお願いします。登録後に Zoom ウェビナーへの接続アドレスをお送りします。

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_josfglpnTiK89f1ntRI9DQ](https://zoom.us/webinar/register/WN_josfglpnTiK89f1ntRI9DQ)

※オンライン会議ですので、インターネット環境と PC、スマホ、タブレット等があれば  
ご自宅やオフィスからお気軽にご視聴いただけます。通信費用は参加者負担となります。

## お問い合わせ



諫早庸一 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター (SRC)  
yoichi.isahaya@slav.hokudai.ac.jp



参加登録

